

農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

 (16) 地域営農連携協議会との連携について
JAあぶらんど萩（山口県）

新規	継続
	○
	（平成 19 年度）

1 動機 （経緯）	地域の高齢化や農業政策の変化により、農業経営体が個人から組織へと変わっている背景から、農業経営体組織の活動や組織間の連携、法人化等の支援を通じて、地域農業の振興と集落機能の維持・発展に寄与する目的で、「地域営農連携協議会」と連携を図るため下記の概要の支援を実施しております。
2 概要	組織間連携の支援として、集落営農組織間の会議場の設定や資料提供等の支援を実施しています。 法人化を目指す集落組織へ、各関係機関と共に話し合いの場に参加し、設立スケジュールや事業計画などの作成支援に取り組んでいます。 協議会会員を対象にした、経理研修会などの財務面サポートも実施しています。
3 成果 （効果）	集落組織の法人化支援を行った結果、平成 19 年度には 10 組織だった集落営農法人が、28 年度には 46 組織に増加しました。 農業者が苦手としている経理などの部分の指導を通じて、組織と JA との関わりを深めています。
4 今後の予定（課題）	経営の大型化に対する対応力の強化、ニーズに応えられるような事業の取組みをしていく必要があります。また、法人組織の高齢化が進み今後の存続のためにも次世代担い手農家の増加が図れるよう課題解決に努めます。